

# 新婦人しんぶん

## 新日本婦人の会目的

- ☆核戦争の危険から女性と子どもの生命をまもりまします。
- ☆憲法改悪に反対、軍国主義復活を阻止します。
- ☆生活の向上、女性の権利、子どものしあわせのために力をあわせまします。
- ☆日本の独立と民主主義、女性の解放をかちとりまします。
- ☆世界の女性と手をつなぎ、永遠の平和をうちたてまします。

新日本婦人の会は国連に認証されたNGOです。あなたも一緒に

次回の発行は6月13日号です。

### 今週の紙面

- 2面 女性ニュース/国会
- 3面 読者のページ/まんが/俳句
- 4・5面 就職氷河期世代の女性は今/ジェンダーリレー講座/ホットライン
- 6面 農に生きる/大軍拡/NO WAR! 憲法変えるな! 5・19行動
- 7面 新婦人の活動/主張/母の歴史



神奈川・藤沢市 荒井かこ子(82)

# 戦争とめる！ 憲法まもる！

## レッドアクション 班でも 小组でも



原爆パネルの「焼き場に立つ少年」の原爆詩から始まった平和朗読小组

収束が見通せないイラン戦争、ナフサ不足、殺傷武器輸出、改憲がねらわれる憲法9条。もう黙ってられないと、戦争とめる、憲法まもるレッドアクションが各地で、さらに小组(サークル)や班会、次世代チーム、個人でも、できることから多彩に広がっています。

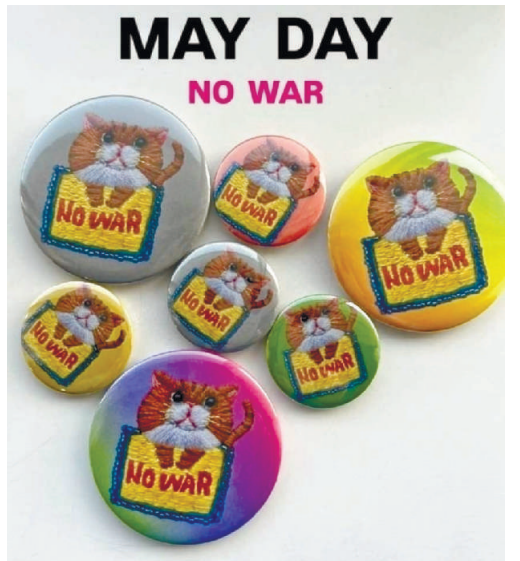
〈関連2、6、7面〉

### 「NO WAR」の缶バッジで発信

親子リズム小组(島根・松江支部)

昨年冬に親子リズムで入会した刺繍作家のあこさんがデザインと刺繍を担当。製作を依頼されたとき、あこさんは「本当に日本は戦争に向かっているの?」と疑問を持ちました。「知らずに作るのはダメだ」と、5月1日のメーデーや憲法記念日におこなわれた

「メディアやSNSに流れる情報はどれが本当なのか?何を信じればいいのかわからないから見るのをやめていた。でもそのせいで無知だった。けどメーデーに参加して保育、教育、医療、介護、



あこさんのSNSより

農業、それぞれの現場のリアルな声を聞き、元をたどると国の予算配分がおかしくなっている。このままだと、日本はいつか戦争に加担する国になるかもしれない。まずは知ろうとすることが大切だと思いました」とあこさん。SNSで缶バッジの写真と一緒に「NO WAR」の気持ちを発信しました。

支部では、この間ペンライト集会でつながり入会した次世代会員らと、反戦、改憲NOの共通点でおしゃべりできる場を作って4月から毎月開催。6月10日の次世代国会行動にも缶バッジを持って参加します。

### 松本駅前「絵本デモ」

平和朗読小组(長野・松本支部)

平和朗読小组の3月の例会で、「SNSを見てみると、いま若い人たちが各地で絵本デモをやっているよ」と話になり、「それは、うちこそやら

なきゃ!」と、あつという間に日程を決めました。若い会員がすすきなチラシもつくってくれて松本駅前で、絵本を持ち寄って広げて、子どもたちへの読み聞かせもしました。今回はデモカレンダーに載せてみます。

### 寄せ植え&憲法カフェ

熊本・宇城支部 よかよか班

寄せ植え&憲法カフェに、23人が参加し、ゲストも6人。5グループに分かれて、新婦人の「5つの目的」を紹介。自己紹介の後は憲法前文を読



争は誰が得をするのか「戦争は絶対におこしたくない」と感想が出され、その場で署名したり、「持ち帰って集めま

### 着物の帯に憲法

千葉・八千代支部 五月班

「今の情勢を見ていると、居ても立ってもいられない。着物の帯に憲法前文を自分で書いて、あちこちの集会に参加しています」と5月に入会したさつきさん(写真下一仮名)。誕生日は5月3日の憲法記念日。入った地域班は五月班!

